

アセットトライ

AT ADMINISTRATION (CAYMAN) LIMITED
作成日：2016年6月30日

2016年5月運用報告書(2016年5月1日～2016年5月31日)

純資産の推移(一口=百万円)

【年平均騰落率：5.85%】

	設定時 (1999/2/1)	2016年1月末	2016年2月末	2016年3月末	2016年4月末	2016年5月末
1口あたりの 純資産価額(円)	1,000,000	1,922,758	2,010,526	2,016,900	2,036,006	2,013,765
月次騰落率	—	6.62%	4.56%	0.32%	0.95%	-1.09%
設定来騰落率	—	92.28%	101.05%	101.69%	103.60%	101.38%

各セクターごとの損益

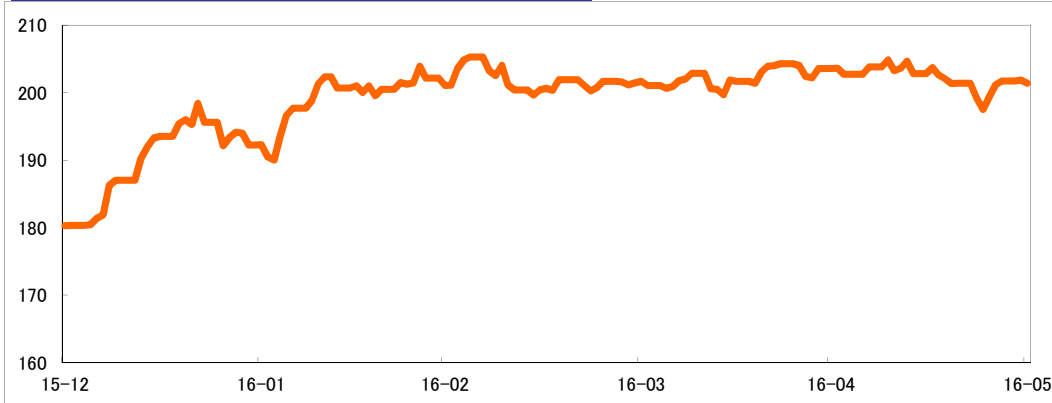
2016年5月の運用成績はマイナスとなり、アセットトライは前月比1.09%の損失となりました。

通貨・為替	金利	株価指数	エネルギー	金属	農産物	その他商品
-	+	-	-	--	+	-

(注) +は利益、-は損失、その数が損益の大きさを表しています。

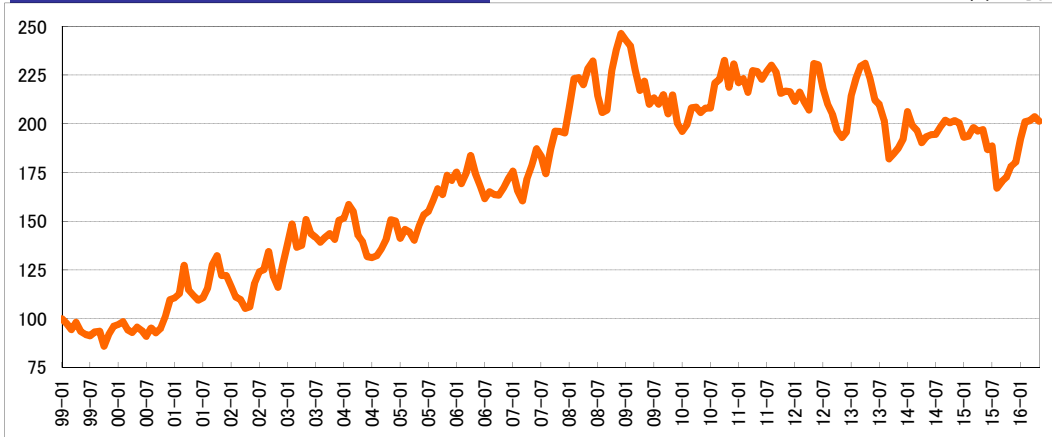
一口あたり純資産価額の推移 直近五ヶ月間

単位: 万円



一口あたり純資産価額の推移 設定来

単位: 万円



マーケット概要

為替相場は、米ドルが対円で105円台半ばへの円高進行を経て、111円台半ばまでの円安となりました。海外投資家の日本株からの撤退が進展し、資本取引を背景とした円買いが加速しましたが、米国の金融引き締め見通しを背景にドル高へと転じました。一方、ユーロは、1.16ドル台から1.11ドル割れへ下落し、米国の引き締め見通しと欧州の緩和継続見通しにドル高となりました。

主要国の短期金利は、円、ユーロではマイナス圏での横ばいとなる一方、ドルでは利上げが意識され小幅ながら上昇しました。長期金利は当初は全般に低下傾向だったものの、米国債は6月利上げが意識され中旬以降は上昇。EU離脱を巡り不透明感の強い英国債、ECBの追加緩和が見込まれるドイツ債は利回りが低水準で推移。国内ではマイナス圏で横ばいとなりました。

主要国の株価指数は、4月末の日本株の急落から月初は全面安となりました。その後は米国の早期利上げ観測や、英国のEU離脱を巡る不透明感が米欧株の上値を抑制したものの、原油高による資源関連セクターの回復も見込まれ、月末にかけて回復傾向。国内では連休の合間に月末の日銀会合を受けての円高・株価急落が一服、日経平均株価は月間を通して上昇傾向となりました。

原油相場は、ブレントが当初の47ドルから、サウジアラビアの石油相交代で生産調整への期待が後退すると43ドルへ下落しました。しかし、カナダの大規模な山火事でオイルサンドの生産に影響が出たほか、ナイジェリアの石油施設への攻撃で供給の減少が見込まれると急反発。米国のシェールオイルの生産減少傾向もあって、月末には50ドルへ上昇しました。

金相場は当初の1,293ドルから下落傾向となりました。下旬安値1,199ドルを経て1,214ドルで越月し、ほぼ一貫して軟調地合いとなりました。米国の金融引き締め見通しが底流にある中で、主要通貨に対してドル高が進展し、金は下落圧力を受けました。また、アジアでの現物実需はドル高現地通貨安による価格上昇で次第に減退し、上昇力の乏しい展開となりました。

トウモロコシ相場は、当初は米国産地の作付けが順調であり、原油安や小麦の需給緩和もあって軟調となりました。しかし、ブラジルの第二期作トウモロコシの減産で世界トウモロコシ需給が引き締まる見通しが強まると急反発。今夏のラニーニャ現象発生観測により、米国産地では夏場の高温乾燥リスクが意識されると、月末には413.50セントと年初来高値を更新しました。

《投資家の皆様へ》1999年3月以降に追加出資された方は、取得口数が参加時期により異なりますので、別添の募集月別のアセットトライ評価額一覧表にてご自身の損益をご確認ください。

【お問合せ先】岡藤商事株式会社 コールセンター

フリーコール：0120-33-7639(受付時間：土日祝日を除く平日8:30～17:00)

E-mail：center@okato.co.jp Web site：http://www.shouhin-fund.com/index.html#assettry

◆当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。◆騰落率の数値は、運用開始日の1口当たりの純資産価額(¥1,000,000)を基準に算出しています。(小数点以下第3位を四捨五入)。◆当ファンドの運用成績は過去の実績に基づいたものであり、将来の運用成績を保証するものではありません。◆当ファンドの純資産価額は運用対象である商品、有価証券、通貨、金利等の先物取引や現物取引などの値動きの影響を受け、投資元本を割り込むことがあります。◆当資料は当ファンドの受益者へ情報を提供することのみを目的としたものであり、ここに記載される商品の売却や購入について勧誘するものではありません。◆当ファンドは円建の積極運用追加型商品ファンドです。

「アセットトライ」に係る手数料等について

参加手数料：申込金額の2.16%（消費税含む。）

解約手数料：解約金額の1.0%（解約時にお客様が受け取る実際の受領金額は、営業者指定銀行における海外送金手数料及びお客様受取銀行における事務手数料が解約償還金額から控除された金額となります。）

管理料：純資産価額の年率1.5%

先物投資顧問料：運用委託額の年率2.0%

成功報酬：運用収益の20%

先物取引手数料：（海外先物取引/海外先渡取引）原則として1枚（往復）当たり上限15米ドル
（外国為替取引）原則として百万米ドル（又は外貨の相当額）に対して上限15米ドル

業務代行報酬：純資産価額の年率0.15%

その他費用（実費）：初期費用、送金銀行に対する手数料、先物運用会社の会計監査費用、営業者及び先物運用会社の期中管理に係る費用、営業者の登録に係る費用、期中に於ける弁護士・税理士費用（ケイマン諸島に於ける弁護士費用を含む。）、関係会社及び先物運用会社のシリーズA株式に係る計算・会計事務に関わる費用、営業者株式の信託会社に対する受託費用・本商品ファンド継続販売のための書面に係る企画・改訂・印刷費用等

管理料、先物投資顧問料、成功報酬、先物取引手数料、業務代行報酬及びその他費用については、事前に計算できないため、当ファンドに係る手数料等の総額または上限額を表示することはできません。

「アセットトライ」に係るリスクと留意点

当ファンドは、先物市場等の値動きにより、大きな収益を得る可能性がある反面、投資元本を割り込む損害を受ける可能性もあるハイリスク・ハイリターンの商品です。投資する商品は多岐にわたり、各々の商品に対して買いのポジションも売りのポジションも持つため、先物市場又は外国為替市場等の特定の指標の値動きが先物運用顧問会社の判断と異なる場合は損失が発生することがあります。当ファンドは元本や収益が保証されているものではありません。資産の一部が外貨建てで運用されるため、為替の変動により収益・損失が増減することがあります。預金保険の適用はありません。当ファンドでは、1口当たりの純資産価額が700,000円を下回った場合には繰上げ償還することがあります。クーリング・オフの適用はありません。投資家が取得する商品ファンド関連受益権は、相続、遺贈、破産その他これらに準ずる場合または金融商品取引業者が転売する場合を除き、第三者には直接譲渡できません。契約締結前交付書面を十分にお読みいただき、当ファンドの特徴とリスクの内容をご理解下さい。

金融商品取引業者の概要

商号：岡藤商事株式会社

登録番号：関東財務局長（金商）第2608号

本店所在地：東京都中央区新川2-12-16

加入している金融商品取引業協会：一般社団法人第二種金融商品取引業協会